

センター月だより

9月分の活動状況報告

東濃西部少年センター

・声かけ活動

	多治見	瑞浪	土岐	合計
指導件数	3	1	16	20
声かけ件数	646	137	301	1084
参加者数	71	30	39	140

(指導日誌より抜粋)

瑞浪地区

- ・市役所裏駐車場に女子高生が4人。文化祭準備の帰り。早く帰るように声かけ。(9/1 土岐D)
- ・ゲンキー稲津店の裏にお菓子やジュースのゴミ、たばこの吸いガラ等が落ちていた。中高生の可能性がある。店の方も知っておられるようだ。(9/2 稲津F)
- ・4日後の体育祭を控え、陶中生徒会の皆さんも校門での朝のあいさつ運動を早めに切り上げ、練習に遅れないようにと忙しそうでした。登校する生徒さんは眠そうな子や、元気に「おはよう」と声かけしてくれる子など、個性が出てきました。(9/10 陶E)
- ・あいさつしていても、高校生はあいさつを返してくれる者が多いが、一般の人はそうではない。自分たちがそうであってはならないと改めて思った。(9/11 土岐C)
- ・20時頃、明德橋そばのコンビニ駐車場にジャージ姿の女子中学生3人が、座り込んでジュースを飲んでいて。ゴミをゴミ箱に入れ、早く帰宅するように声かけした。30分後、再度見回ると片づけて帰宅していた。(9/12 日吉I)

土岐地区

- ・大雨の日、駅(改札)前には迎えを待っていると思われる生徒がたくさんいた。車で、伊野川・土岐川周辺を巡視したが、川の近くに子どもが来ている様子はなかった。(9/4 特A)
- ・野球少年団の練習をしている子どもを、迎えに来た親が練習を見ていて、連れてきた下の子どもを子どもだけで遊ばせていて、そばについている親がひとりもいなかった。(9/5 駄知6)
- ・日が暮れて暗くなってもまだ、ウエルフェア玄関で話し込んでいる高校生に声かけ。(9/6 妻木3)
- ・若者が、駅のタクシー乗り場前でタバコを吸っていた。とても小柄であったが、20歳を過ぎていた。吸い過ぎに注意するよう伝えた。20歳前後の5~6人が駅前の階段に座っていた。アルバイトをしていると話してくれた。数人が入れ替わり立ち代わり集まっていた。ゴミを散らかさないよう話した。(9/18 特B)
- ・気候が良いせいか、多数の子どもたちが外で遊んだり、自転車に乗ったりしていた。ほとんどがヘルメットをかぶっていたが、陶史台では男子小学生1人と女子小学生2人がヘルメットをかぶっていなかったので注意した。(9/27 下石2)

多治見地区

- ・セガワールドに高校生が大勢いた。みながあいさつをしてくれた。プリクラ前には女子高生が大勢いた。(9/10 精華 2)
- ・列を作って下校中の小学生が、左右の確認をしないで道路を横切るので、止まって確認をするように注意をした。(9/10 池田 6)
- ・ピアゴのゲームコーナーの係の方によると、「以前、問題があった中学生がいなくなり、小学生の子どもたちも、注意すると素直に聞いてくれるようになった。」とのこと。(9/10 南姫 9)
- ・駅前啓発活動に多治見西高の男女生徒 16 名が参加して、ティッシュとチラシ(自転車事故注意喚起)を帰宅途中の市民や高校生に配ってくれた。高校生が笑顔で活動してくれるのは心強い。(9/12 特 14)
- ・学校帰りの高校生や公園で遊んでいる小学生に声かけすると、元気な返事が返ってきた。駅前の建物の横で座っている高校生くらいの男女が数人いた。笑顔であいさつが返ってきた。(9/14 共栄 3)
- ・児童、生徒ともに心地よいあいさつが返ってくる。イヤホンをして自転車に乗っていたり、携帯・スマホで通話しながら自転車に乗っている姿があり、事故が心配である。(9/19 養正 1)
- ・オンセンド、Vドラッグでは、児童・生徒がご迷惑をかけるようなことは無い様子。(9/19 根本 10)

センターから

=== お 願 い ===

9月20日に開かれた第2回指導部役員会議で、次のような話がありました。

廃屋の調査を行った。子どもが中で遊んでいるような形跡はなかった。

急な雨で警報が出ていて車で廻った。子どもは外にいなかったが、自分達が危険を感じた。

花火大会の次の日、大人と一緒に中学生がゴミ拾いのボランティアをしていた。

これを受けて、センターでは次のことを各班にお願いします。

? 各班の担当区域に気になる廃屋等があったら、各班で巡回してみてください。センターに連絡をいただければセンターで確認します。

? 注意報や警報が出ているような悪天候下での活動は、班長さんの判断で延期してください。

? 各班の先生方で、生徒たちのボランティア活動等が事前に分かれば、班の方々と相談していただき、指導員のみなさんも一緒に活動出来ると良いと思います。センターに連絡をいただければ、事案により可能と判断されれば、センターから学校にお願いしていきます。

10月5日開催した3地区合同研修会については、11月発行予定の「センターだより No.48」で紹介します。

よろづのことよりも



「よろづのことよりも、情けあるこそ、男はさらなり、女もめでたくおぼゆれ。」

清少納言 「枕草子」より

何より、思いやりの心がとても大切です。

特に思いがけない好意を受けたときは、格別に嬉しいものです。

小さな優しさが、人と人との間に潤いを与えてくれます。

文明は進歩しても、心のあり様は遠い昔とそんなに変わらないものですね。